

北上川バレープロジェクト構成市町における産業分野・生活分野への先端技術活用等の取組【盛岡市】

■取組名
盛岡AI・IoTプラットフォーム事業
「MULTI MONO MORIOKA (M3)」



■分野
産業分野
生活分野

■目的
東北第2位のIT企業集積を活かし、セミナーや実証実験支援等を通じて、IT企業と製造業等の異業種間の連携を促し、新技術、新サービスの創出のきっかけづくりの「場」を設け、盛岡広域圏の「産業の高度化・高付加価値化」「IT関連企業のさらなる集積」「高度IT人材の育成・確保」「若者の地元定着」を推進する。

■成果
・セミナー2回開催・学習交流会(10月～毎月開催)
・実証実験事業補助 2社
・DX人材育成 34名
・IT関連企業サテライトオフィス誘致 1件

■内容・特徴
・盛岡地域AI・IoT情報共有(セミナー・学習交流会の実施)
・デジタル技術実証実験事業補助(上限100万円、5分の4)
・IT高度人材・スタートアップ支援(学生スタートアップ意識醸成)
・サテライトオフィス立地促進(企業とのマッチングイベントで発信)

■今後の課題
・初年度の取組により、事業の枠組みが構築されたため、2年目は取組の効果を高めることに注力し、より一層の企業参画を図るとともに、ビジネスにつながる実効性のある取組として展開する。

■予算額と今後の取組について
R3年度：7,000千円
R4年度：16,900千円
R4年度の新たな取組等(※既存事業は継続)
・実証実験事業補助を件数増加(2件→5件)
・モリオカデジタルトランスフォーメーション塾の開催
・(仮称)岩手もりおか学生デジコンの開催

M3 Prototyping
プロトタイピング
実証実験をサポート

M3 World Cafe
デジタルビジネス学習交流会
M3 Worldcafe



ドローン×AI活用
橋梁点検



xR技術活用
伝統文化伝承



月1回の学習交流会